

第 45 回秋季検定 アンケート結果

2017 年 10 月 1 日に開催された第 45 回秋季検定会場にて収集したアンケートの集計結果をご報告いたします。

アンケート内容

以下のようなアンケート用紙を会場で受験者に配布・回収いたしました。

アンケート用紙

お疲れ様でした。日ごろの学習の成果はいかがでしたでしょうか。

今後の協会の活動の参考にさせていただきますので、アンケートにお答えいただければ幸いです。

1. イタリア語を始めたきっかけは何ですか？

- a. 勉強に必要だから b. 仕事に必要だから c. イタリア旅行 d. 語学が趣味だから
e. その他 _____

2. (上の a,b と答えた方に) どのような勉強やお仕事にイタリア語を生かしていますか？

3. 伊検の資格は進学、進級、仕事に生かされていますか？ a. はい b. いいえ

4. 最も役に立った参考書を教えてください： _____

5. (CILS, PLIDA, CELI などを受験した方に) 何級をお持ちですか？ _____

検定試験でお気づきの点や改善のご要望、また、受験体験や感想などがあればお聞かせください。

◆HP や会報に掲載するため、受験やお仕事体験記を募集中です。メールなどでお送りください。

*受験級に○をつけ、試験地名、教室名をご記入ください。

受験級(1級・2級・準2級・3級・4級・5級) 試験地名(_____) 教室名(_____)

*差し支えなければ、お名前をお書きください。

お名前 _____

ご協力ありがとうございました。 NPO イタリア語検定協会

受験者総数 1,824 名、回答数 1050 件、約 58%の方にご協力頂きました。今回は上記のアンケート用紙の通り、具体的な質問項目を設けたため、前回 33%の回収率から大幅に回収率が上がっています。設問では、イタリア語を始めた動機、参考になった語学書、CILS などのイタリア政府認定検定試験の資格の有無について、受験者の方々からご回答を頂いています。また、前回試験までと同様、試験を受けた感想やご要望についての意見も返答頂いておりますので、こちらも一部をご紹介します。先生方には、イタリア語を教授する上でのご参考にしていただければ幸いです。

1. イタリア語を始めたきっかけについて

回答	件数	
a.勉強に必要だから	144	11.0%
b.仕事に必要だから	353	27.0%
c.イタリア旅行	377	28.8%
d.語学が趣味だから	435	33.2%

「d.語学が趣味」という回答が最も多く占めました。イタリア（語）が本当に好きで、趣味で勉強されている方がこんなに多かったというのは嬉しい驚きでした。「a.勉強」または「b.仕事」と回答された方は、2の設問で具体的な回答を頂いています。また、「e.その他」に書いた方は以下のような理由でイタリア語を始めたと答えて頂いています。

e.その他

回答	件数	回答	件数
音楽(声楽、オペラ、歌謡曲)	32	子供がイタリアに住んでいる(留学)	4
留学	30	受験	3
イタリアが好き	20	歴史	3
イタリア語が好き、興味を持った	15	恋人[婚約者]がイタリア人	3
大学(第二外国語、授業)	14	生活に必要	3
芸術・美術	14	イタリア語の発音	2
文化	12	高校の授業科目であった	2
仕事に活かしたい(就職・転職)	11	F1	2
イタリア人との会話のため	10	父[母]がイタリア人	2
イタリア人の友人がいる	10	イタリア人と友達になりたい	2
イタリアに住んでいた	8	イタリアに赴任	2
料理(ワイン、チーズ)	6	夫のイタリア赴任	2
イタリアに住みたい	6	本(絵本)を読むため	2
友人がイタリアに住んでいる	6	塩野七生の本を愛読	2
サッカー	5	脳の活性化	2
夫[妻]がイタリア人	4	英語以外の語学に興味があった	2

そのほか、「イタリア語は世界で最も美しい言語だから」「イタリア人が褒め上手だから」などというユニークな回答もありました。他の言語には見られないイタリア語らしい、回答ではないでしょうか。

2. (1の質問で a, b と答えた方に) どのような勉強や仕事に生かしているか

回答	件数	回答	件数
音楽(声楽、オペラも含む)	33	営業	3
大学(ゼミ、専門学校)での授業	24	上司や顧客がイタリア人	3
貿易(仕入れ)	13	イタリアと家具メーカーの仲介	2
通訳・翻訳	11	イタリアに赴任	2
留学	11	インテリア	2
イタリアの企業とのやり取り	10	外国人客のおもてなし	2
大学の専攻・第二外国語	8	ガイド	2
イタリア料理店に勤務	8	観光業	2
同僚とのコミュニケーション	6	建築、都市計画	2
アパレル	5	出張	2
美術(芸術)	5	添乗員(元)	2
美術史	5	東京五輪のボランティア	2
イタリア関連の仕事	4	歴史	2
料理(料理教室を開催)	4		

音楽や美術といった芸術にイタリア語を勉強や仕事で活かしているという声が目立ちました。仕事としてイタリア語を利用しているという方が多かったことが印象的です。これは、下位の級を受験されている方でも見られる傾向です。また、将来、イタリア語を仕事としたいために当検定を受けているという方もいらっしゃいました。今後は、イタリア語を活かした就職支援も当協会で行っていただけるように努めたいと思います。

3. 伊検の資格は進学、進級、仕事に活かされているか

はい 265 人
いいえ 763 人

「いいえ」という回答が圧倒的に多かったのは、既に 22 年あまりも検定試験を継続してはいるものの、まだまだ社会での認知度が不足し、資格としての評価が定着していないことを示しています。検定協会にとっては厳しい数字となりました。こうした状況を改善すべく、協会も今できることからただちに施策を実行してまいります。ちなみに、2018 年春季、第 46 回検定は外務省の後援事業として認可されました。今後も、社会にもっと認知される検定となるよう、各方面に働きかけてまいります。

4. 最も参考になった参考書

回答	件数
過去問題集(協会発行)	124
無料過去問(HP公開)	8
三修社 イタリア語検定 ■級突破	102
ナツメ社 この一冊で合格! イタリア語検定 4・5級テキスト&問題集	17
ベレ出版 本気で学ぶイタリア語	16
NHK出版 ラジオ まいにちイタリア語	14
NHK出版 これならわかるイタリア語文法 入門から上級まで	11
ベレ出版 しっかり学ぶイタリア語	11
三修社 中級へのイタリア語文法	10
白水社 イタリア語検定対策 4級 5級問題集	9
三修社 耳が喜ぶイタリア語 リスニング体得トレーニング	7
白水社 イタリア語のABC	5
ベレ出版 しっかり身につくイタリア語トレーニングブック	5
白水社 イタリア語検定 4級 5級頻出単語集	4
白水社 現代イタリア語文法	4
三修社 ゼロから始めるイタリア語	3
ベレ出版 日記を書いて身につけるイタリア語	3
アルク キクタン	3
三修社 ロが覚えるイタリア語 スピーキング体得トレーニング	2
白水社 1からはじめるイタリア語練習	2
白水社 Il Primo	2
白水社 イタリア語文法 3段階式徹底ドリル	2
白水社 ニューエクスプレス イタリア語	2
ナツメ社 文法から学べるイタリア語	2
語研 快速マスターイタリア語	2
国際語学社 あなただけのイタリア語家庭教師	2

そのほか、「Ecco!」、「Progetto italiano」などイタリア語で書かれた学習書が役に立ったという方もいました。また、「Galileo e la prima guerra stellare」を活用している天体に興味がある方もいらっしゃいました。当協会のサイトでは、お薦めの参考書籍をご紹介しますが、掲載されていない書籍で受験者の方から評価の高いものは今後、ご紹介していきます。

5. CILS、PLIDA、CELIの何級を所有しているか

	A1	A2	B1	B2	C1	C2
CILS	5	4	13	25	3	3
PLIDA		1	4	1		
CELI						
不明			1	1		

イタリア文化会館でも開催されている CILS が最も多く、計 53 人が CILS の何らかの級を持っていると回答を頂きました。

6. 受験体験やご感想など

コメント内容	件数
試験の開催を増やして欲しい。	24
リスニングが速くて難しい。	18
試験官がとても丁寧で説明がわかりやすく助かった。	9
作文が難しい。	6
もっと早くから試験対策をすべきだった。	5
運営がスムーズ。	5
検定合格を目標とすることで、学習もよりよく身に着けることができると思う。	3
普段は別会場で受けているが、東京受験者はたくさんいて驚き、とても刺激になった。	2
文法知識が不足していることを痛感した。	2
HP で会場に時計が設置されていることを教えて欲しかった。	2
何年かかるかわからないが、1 級をとれるようにがんばりたい。	2
水が持ち込めて良かった。	1
電話で対応してくださった方、ありがとうございました。(記入音について)	1
試験開始前に音に関する注意事項(貧乏ゆすりなど)を喚起してくれたことは良い。	1
周囲の人のひとり言が気になった。次回、この点についても注意して欲しい。	1
試験官が他の検定試験と違い優しかった。	1
HP に過去問サンプルがありとても助かる。	1
イタリア語は机で勉強するよりも、声に出して人と話しながら学ぶ方が覚えやすく、上達しやすいと思う。今回はそれを実践したため、すんなりと解答できた。	1
時計は用意していただなくても良い。持参するように受験票に記載されているので、終了 5 分前のコールで十分。	1
受験する度に、勉強しないといけないと身に染みて感じる。	1
今後も良問の作成をお願いしたい。	1
仕事が忙しくしっかりと勉強できない。	1
地方在住のため、イタリア語に触れる機会が少ない。	1
英検と異なり、リスニング・作文重視の出題は実用的で良い配分。	1
試験問題の訳、解説は緻密で正確な日本語。解説もきめ細かく、考慮された内容であるといつも感じる。	1
筆記試験は時間が短く、長文をじっくり読むことができない。	1
試験会場で同年代の方に会えるのが励みになっている。	1
自分よりも年配の方が多く受験していて、励まされる。	1
自分の語学力の確認と勉強のやる気を鼓舞するために受験。	1
注意点を細かく指示してくれるので、ストレスなく受験できる。	1
リスニングの時だけ、エアコンを消して欲しいと申し出たところ、了承して頂き良かった。	1
通訳案内士の試験免除対象になれば、さらにやりがいが増すと思う。	1
3 級は作文問題がり、イメージだけで不安だったが、イラストを見て想像して記述する出題形式で、妄想が膨らんだ。文章力はまだまだだが、テストを終えた時、笑顔がこぼれていた。	1
中年を過ぎてからのイタリア語学習だが、準 2 級を受けるまで、よくここまでこれたと思う。チャレンジすることが大事。	1
そのうち受ければよいかと考えていると勉強をさぼってしまうので思い切って受験した。	1

コメント内容	件数
全く書けなかった作文問題だが、イラスト1つを見て描写する問題よりも、複数のイラストを並べることで「これはどう表現するのだろう」と自分が使えない表現と新しい問題に直面する度に認知できるので、非常に学習のためになる。	1
GW 後、ゆるく勉強していたが、受験を申し込んだ途端、気合いが入り、学習が進んだ。	1
文法事項など段階を追って勉強できるのが良い。	1

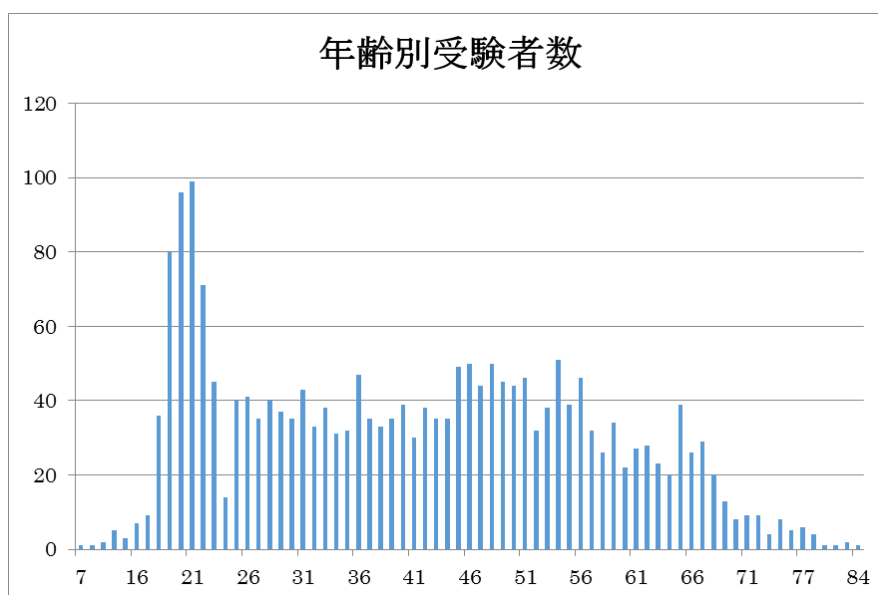
こうした貴重なご意見を参考に、学習ツールの充実や快適な受験環境の構築に努めてまいりますので、今後どうぞ宜しくお願いいたします。

受験者の統計

受験申込者全体の男女比 男性 36% 女性 64%

第 45 回（2017 年秋季）年齢層（受験当時の年齢）

10 代	6.7%
20 代	24.3%
30 代	15.3%
40 代	19.5%
50 代	18.2%
60 代	10.6%
70 代	2.5%
80 代	0.2%



(NPO) イタリア語検定協会
事務局